

取扱説明書

型番:SDRFTWRC



保証期間: 1年間

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

●故障かな?と思ったら●

お問い合わせ・修理をご希望をされる場合
support@thanko.jp に空メールをお送りください。
自動返信でご案内いたします。

※自動返信が来ない場合
送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるように設定の上ご送付ください。

QRコードを読み取り、空メールを送信できます。



不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応できない為、必ず空メール
をお送りいただき、内容をご確認の上ご送付ください。

チバウツ ナラシソウ アカネハマ
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL内 サポート宛
TEL 03-3526-4328
(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)
お問合せメールアドレス: support@thanko.jp

●仕様

本体カメラ部分

サイズ	幅 190×高さ 105×奥行 35(mm)、240g
電源	12V/24V 対応、シガーソケットより給電 バッテリー内蔵
付属品	本体、シガーケーブル (325cm)、吸盤アタッチメント、 ダッシュボード取り付け具、粘着テープ、 日本語説明書
液晶サイズ	7インチカラー LED
画角	140度
記録メディア	microSD カード (8～64GB Class10 推奨) ※初めてご使用の際は、本体で microSD カード をフォーマット(初期化)を行ってからご利用下さい。
記録ファイル	動画: MOV 形式 25fps
撮影時間	64GB の microSD カード使用約 5 時間 (※状況や設定により異なります)
パーキングモード	動画: MOV 形式 25fps 衝撃検知後 30 秒間録画動作し自動電源 OFF
画素数	300 万画素
コーデック	MPEG-4 AVC
マイク・スピーカー	内蔵
G ショックセンサー	内蔵
赤外線 LED	なし

バックカメラ部分

サイズ	幅 50×高さ 55×奥行 40(mm)、105g
電源	ドライブレコーダー本体より給電
付属品	バックカメラ、固定ネジ (2 本)、 ケーブル
解像度	736×480 25fps
コーデック	JPEG
ケーブル長	15m
防水性能	IP67
ライト	なし (ライトは点きません)

●セット内容



①本体 ②シガーケーブル (325cm) ③吸盤アタッチメント
④ダッシュボード取り付け具 + 粘着シール

⑤バックカメラ本体 ⑥ケーブル (15m) ⑦固定ネジ (2本)

ご注意: カメラ、モニターの保護シールを剥がしてから
ご利用ください。
バックカメラを車に配線・取り付けする前に、本体と
バックカメラの動作の確認をして下さい。

●各部説明



●取付方法

①本体カメラについている保護フィルターを外します。
②ダッシュボード取り付け具の裏に粘着シールをはります。



③ダッシュボードに取り付け具を貼り付けます。
④ダッシュボードに取り付け具に本体をセットします。



※ダッシュボードに取り付け具に本体をセットする際は
シガーケーブルのコネクタが左にくるようにセットしてく
ださい。

●バックカメラ取付方法

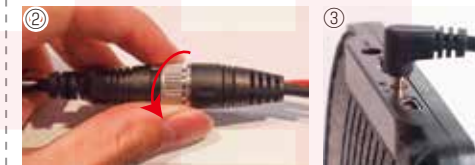
吸盤アタッチメントを使った設置方法です。
①吸盤アタッチメントを本体の吸盤アタッチメント接続
部にねじ込みます。
②ねじ込みましたら、吸盤アタッチメントのネジを回し
て固定します。



③吸盤のレバーを下ろし、吸盤をフロントガラスにお
しあてて、レバーを上げると固定されます。



①バックカメラを付属のネジ、もしくは両面シール (別
売り) を使って車の後ろに固定します。
②バックカメラとケーブルを接続します。
③ドライブレコーダー本体上部にある AV 入力ポート
に端子を差し込みます。



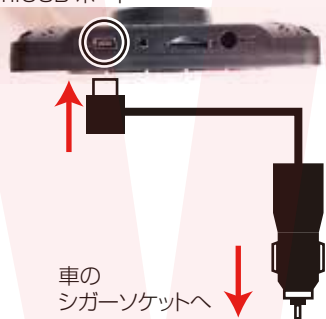
④バックカメラケーブルの赤いケーブルはリバース信号の
コネクタに接続して下さい。接続方法は各車のサー
ビスマニュアル等をご確認下さい。(取り付けに関して
はサポート外となります)
バックカメラの赤いケーブルはリバース信号のコネクタ
(バックランプの + 線等) に接続する事により、車をバック
ギアに入れた際に暗い場合には、自動的にライトが
点灯し、リアカメラの映像を画面に表示します。バック
時のアシスタントガイド線を表示させる事が出来ます。
ケーブルを接続しなくても後方の映像を表示しながら
の走行や、本体上ボタンを一度押すことで後方の映像
を表示させる事が出来ます。

● ケーブルの接続

車のエンジンをかける前に、カメラ本体の miniUSB ポートに付属のシガーケーブルを差し込みます。シガーアダプタ側を車のシガーソケットに差し込みます。

側面

miniUSB ポート



車のシガーソケットへ

● microSD カードのセット

カード印刷面がモニター側になるように、カード挿入口にセットします。カチッと音がするまで爪先で押し込んでください。



カードを抜く時は、カードを爪先で押し込むと、カードが出てきますので、掴んで抜いて下さい。

カードの着脱は必ず電源 OFF に行ってください。

microSD カードは、Class 10 を推奨します。容量の少ない microSD カードを使用した場合、短時間の録画しかできません。またロックされたファイルが増える事でループ撮影ができず撮影が止まってしまう場合がございます。その場合、必要なファイルはパソコンに移動させ、カードを初期化（全消し）して下さい。

※ドライブレコーダーの記録用SDカードははとでも過酷な条件で動いています。よって1~2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。

● 初期設定

車のエンジンをかけると、本製品の電源が入り自動的に録画が開始されます（赤い●が点滅します）
※録画が始まらない場合は「トラブルシューティング」の項目をご確認ください。※最初にお使いになる時は、内蔵バッテリー充電のため、電源が入るのに時間がかかる場合があります。

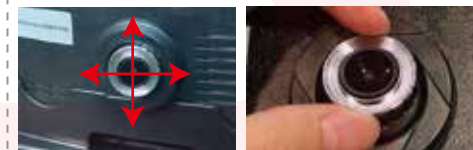


まず日付・時間の設定を行います。

- ①OK ボタンを押して撮影を停止します。
- ②メニューボタンを 1 秒以上押します。
- ③メニューボタンを 1 回押します。
- ④下ボタンを押していき、日付 / 時刻を選択します。
- ⑤OK ボタンを押します。
- ⑥下ボタンと上ボタンを使い、適切な日時を入力して下さい。OK ボタンを押すと年→月→日→時→分→秒→以下繰り返し…。の順で選択項目が移動します
- ⑦入力が終わりましたらメニューボタンを押して下さい。
- ⑧以上で日時設定は完了です。

次に「液晶が消えるまでの時間」の設定を変更します。液晶が消えるまでの時間は、設定した時間後に画面を自動的に消すことができます（消えてる間も録画は継続されます）消灯中はメニューボタンを押すと画面が表示されます。画面を表示したままの設定も可能ですが、運転中のわき見運転に繋がる、内蔵バッテリーの無駄な消費、液晶の寿命を伸ばす為にも必要以外は消してのご利用をお勧めします。

- ①録画停止状態でメニューボタンを 1 秒以上押します。
- ②メニューボタンを 1 回押します。
- ③「液晶が消えるまでの時間」を選択し、OK ボタンを押します。
- ④OK ボタンで時間を確定します。メニューボタンを 1 回押して元の画面にもどります。



本体背面のカメラの位置を調整します。画面を見ながら前方がよく映るようにカメラを指で動かして下さい。

● 録画を開始する（使用方法）

以上で準備は終了です。車のエンジンを入れれば、自動的に本製品の電源がオンになり録画が開始されます。車のエンジンを切れば、録画の停止・保存を行い、本製品の電源が自動的にオフになります。本製品には色々な機能や、細かい設定が可能となっています。初期設定の内容だけでなく、ドライブレコーダーとしてのご利用が可能です。必要な時は設定を変えてご利用ください。

● ボタン操作について



- ①メニューボタン：録画停止中に 1 回押すと録画したデータを再生できます。録画中に 1 回押すと録画中のファイルの上書きを禁止できます。録画停止中に 1 秒以上押すとメニュー画面を開くことができます。
- ②上ボタン：モニターの映像表示方法を切り替えることができます。右上にバックカメラ表示→フロント&バックカメラ 2 分割表示→フロントカメラ全画面表示→バックカメラ全画面表示→以下繰り返し…。の順で切り替えられます。※バックカメラは鏡面表示のみとなります。

- ③電源ボタン…1 回押すと画面を消灯できます。1 秒以上押すと電源を切ることができます。
- ④下ボタン：録音の有りの無しの選択ができます。録音停止中は画面左下の録音マークに マークが付きます。
- ⑤OK ボタン：ボタンを押すと録画スタート停止を選択できます。録画中は画面左上に マークが点滅し、画面右上に録画時間が赤く表示されます。

● 設定画面



録画停止中にメニューボタンを 1 秒以上押すとメニュー画面が開きます。メニュー画面の移動は上ボタン/下ボタンで行えます。選択・確定は OK ボタンで行って下さい。
解像度：「1080FHD」→1920×1080 の解像度で記録されます。「720P」→1280×720 の解像度で記録されます。「480P」→640×480 の解像度で記録されます。
ループ録画：録の反し上書き録画機能です。1 分、3 分、5 分から時間を設定できます。

● 設定画面 (つづき)

HDR：逆光時などに記録映像が白飛びしたり、ナンバープレートが黒く潰れて見えなくなるのを緩和します。
露出：記録映像の明るさを調整できます。-3～+3まで調整できます。
記録：音声の記録の有無を設定できます。
日付表示：記録映像に日付を表示の有無を設定できます。OFFにすると記録映像に日付が表示されません。
Gセンサー：衝撃を感知するとファイルにデータロックがかかる設定ができます。ファイルが上書きされるのを防ぎます。OFF、低、中、高から設定できます。設定を高くするほど少しの衝撃でデータロックがかかるようになります。OFFを選択すると、衝撃を感知してもデータロックを行いません。**※車種や道路の状態により、ロックがかかる事が多くなる場合がございます。高に設定して、通常時でも頻りにデータロックを行う場合は、感知レベルを下げて使用して下さい。**
駐車監視モード：駐車中に衝撃を感知すると電源が入り録画が開始される機能です。
車線レーン逸脱監視：車線を大きく逸脱した時に警報でお知らせします。ONにすると下図の設定画面が表示されます。

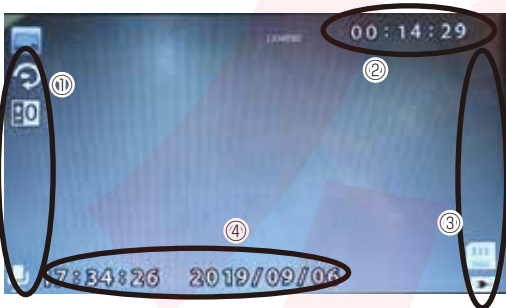


- ①上ボタン、下ボタンを操作し、「地平線に移動する」と書かれた青色の線を地平線に合わせてください。合わせたらOKボタンを押して下さい。
- ②上ボタン、下ボタンを操作し、「ノーズ線に移動する」と書かれた白色の線を車のフロントノーズの位置に合わせてください。合わせましたらメニューボタンを1回押して下さい。設定が完了します。

設定が終わりましたら、メニューボタンを押していくと元の画面に戻ることができます。



● 通常時の画面について



設定をしますと、設定したアイコンが通常時の画面に表示されます。

- ①画面左側にはループ録画の記録情報などの設定がアイコンで表示されます。(一部表示されない設定もございます)
- ②にはおおよその録画可能時間が表示されます。録画を開始すると数字が赤色になり、0秒からループ録画設定時間まで数字が増えていきます。(例：1分にループ録画設定した場合は59秒まで数字がカウントされ0秒に戻ります。)そのまま繰り返して録画され、SDカードがいっぱいになると古いファイルから上書きされます。録画可能時間を再び見る場合は、録画停止してください。
- ③にはmicroSDの挿入状況、バッテリー残量、パーキングモードの設定状況などが表示されます。
- ④には現在日時が表示されます。

● ドラレコ本体での再生について

録画停止中にメニューボタンを1回押すと、撮影したデータを見る事ができます。**※バックカメラで撮影した録画データはドラレコ本体での再生はできません。**
・ファイル送り：上下ボタンでファイル送りができます。見たいファイルになるまで上下ボタンを押して下さい。
・再生：見たいファイルが画面に表示された状態でOKボタンを押すと再生がスタートされます。
・巻き戻し：再生中に上ボタンを押すと映像が巻き戻されます。上ボタンを押すごとに×2倍速、×4倍速、×8倍速、以下繰り返されます。
・早送り：再生中に下ボタンを押すと映像が早送りされます。下ボタンを押すごとに×2倍速、×4倍速、×8倍速、以下繰り返されます。
・再生停止：再生中にメニューボタンを1回押すと再生が停止されます。
再生停止中にメニューボタンを1回押すと通常画面にもどります。
・データ削除：消したいファイルが画面に表示された状態でメニューボタンを1秒以上押して下さい。「削除」「保護」の項目が表示されますので「削除」を選択し、OKボタンを押します。現在のファイルを消す時は「現在のファイル」を選択してください。選択すると「キャンセル」「フォーマット」が表示されますので、「フォーマット」を選択してください。

● 基本設定画面



録画停止中にメニューボタンを1秒以上押してメニュー画面を開きます。その後もう一度メニューボタンを1回押すと基本設定画面を開くことができます。基本設定画面の移動は上ボタン下ボタンで行えます。選択・確定はOKボタンで行って下さい。

液晶が消えるまでの時間：液晶が消える時間を設定できます。(消えてる間も録画は継続されます) OFF、30秒、1分、2分から選べます。
周波数：信号機の表示を正しく記録するための設定です。東日本は50Hz、西日本は60Hzを選択してください。
電子音：ボタン操作時などに電子音をならすかどうか設定できます。
言語：日本語以外設定できません。
日付/時刻：日付・時刻の設定ができます。詳しくは【2ページ目】**●初期設定**をご確認ください。
テレビ出力：映像信号の設定ができます。必要がなければNTSCを選択してください。
フォーマット：microSDカードのフォーマットができます。フォーマットする場合は「フォーマット」を選択してください。microSD内のデータが全て初期化されます。
初期化：本体設定の初期化を行います。「初期化」を選ぶと本体が工場出荷時の状態に戻ります。
バージョン：現在のファームウェアのバージョン情報が表示されます。

基本設定が終わりましたら、メニューボタンを1回押して下さい。元の画面にもどります。

● トラブルシューティング (つづき)

Q：使用する度に、日付や時刻、設定した項目がリセット(ご購入時の状態)されます。
A：内蔵の充電池が完全に無くなると、設定した項目がリセットされます。再度設定を行ってご利用ください。(パーキングモードを使用時、録画回数が多いと内蔵の充電池が早く減ってしまう場合がございます。頻りにリセットされてしまう場合は、設定を切ってください。)

Q：カードエラーと表示されます。
A：microSDカードに問題が起きております。新しいmicroSDカードをご用意いただき、交換してご利用ください。(32GB以上class10推奨)

Q：電源は入りますが、どのボタンを押しても反応せず、何も操作できません。
A：誤動作により、何も操作できない状況になっている可能性があります。先の尖ったクリップなどをご用意いただき、リセット穴に差し込んでください。電源が強制的に遮断されリセットされます(設定した項目は消えません)



● トラブルシューティング

Q：microSDカードをセットしなくても使用できますか？
A：設定も含め操作に問題がございますので、必ずmicroSDカードをセットしてからご利用ください。

Q：車のエンジンを入れても電源が入りません。電源が入ってもすぐ電源が落ちます。液晶モニターが正常に表示されません。
A：内蔵の充電池が完全に無くなっている可能性があります。電源が落ちたままの状態です。30分ほどシガーソケットに接続したままにして充電を行ってください。そのあとに電源を入れ直して正常に動作するかご確認ください。

● 撮影したデータをパソコンで見る

◆パソコンカードを読み込む
 撮影したデータをパソコンで見るには、microSD カードを本体から抜き、カードリーダー（別売）などでパソコンに読み込ませます。
 ○Windows7 以下の場合、スタートボタン→コンピューターをクリックします。
 ○Windows8 の場合、アプリ一覧→PC をクリックします。「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。
 ○Windows10 の場合、スタートメニュー→エクスプローラー→デバイスとドライブでドライブをダブルクリックします。

リムーバブルディスク内に以下のフォルダが作成され、撮影したデータがその中に保存されます。
 ・フォルダ「1」…フロントカメラ動画
 ・フォルダ「2」…バックカメラ動画

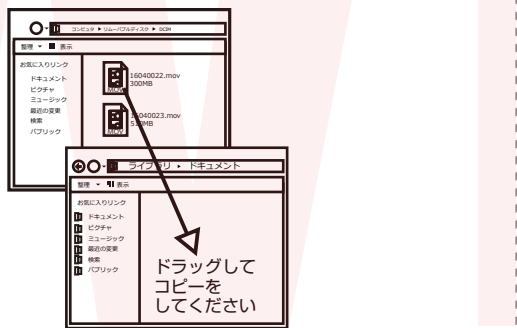
※フロントカメラとバックカメラのファイルはそれぞれのフォルダ内に分離され記録されています。
 ※バックカメラの撮影データは鏡面で記録されます。
 ※フロントカメラのファイルは拡張子が .MOV バックカメラのファイルは拡張子が .AVI として記録されます。

● 動画を再生する

弊社では Codec のインストール不要な、GOM Player での再生を推奨しております。正常に再生されない場合は「GOM Player」（無料）をインストールして動画の再生をご確認ください。http://www.gomplayer.jp/player/
 ※GOM Player の使用方法などは弊社のサポート外となります。再生方法など詳しく使用方法ご案内しておりませんので、検索などをご確認ください。

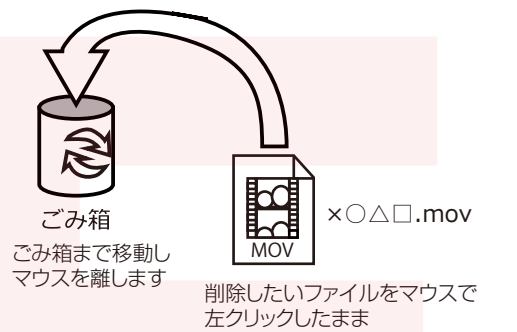
● 撮影したデータをコピーする

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記のように保存したい場所へ（この例ではドキュメントフォルダ）ドラッグしてコピーをしてください。



パソコンに接続中はボタン操作は行わないで下さい。

● 撮影したデータを削除する



データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。

撮影したデータを再生中の場合は、削除をすることができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。

■フォーマット方法（microSD の初期化）
 「マイコンピュータ」から、本製品の「リムーバブルディスク」を右クリックしていただき、表示されたメニューからフォーマットを選びフォーマット、またはクイックフォーマットを行ってください。
 ※必要なデータは事前にハードディスクなどに保存後、フォーマットを行ってください。

● 本体をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている（画面右下の時間表示の左側に表示されます）「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。



メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「USB Mass storage Device」の取り出しの文字をクリックしてください。

しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後、パソコンから本製品を取り外してください。

ファイルの書き込み中等に、本製品をいきなりパソコンから取り外すと、本商品の破損やファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。

● パソコンと接続する



パソコンと接続して使用することもできます。本体の電源が切れた状態で本体の USB ポートに USB mini-B ケーブル（別売り。microB ケーブルではありません。データ通信可能なケーブルをご用意下さい。）を接続します。反対側を PC に接続して下さい。

接続しましたら、自動的に本体が起動し、以下の画面になります。

「マスストレージ」
 「PC カメラ」
 「記録方法」

上下ボタンを使用し、項目を移動させ、OK ボタンで選択してください。

「マスストレージ」
 この項目を選択するとメモリーカードリーダーとして動作します。PC からは USB ドライブとして認識されます。

「PC カメラ」
 この項目を選択すると PC カメラとして認識します。Web カメラのように使用できます。

「記録方式」
 この項目を選ぶと、通常のドライブレコーダーとして起動します。PC には認識されません。

※なお、パソコンとの接続は弊社サポート対象外となります。データのコピーや削除などは市販のメモリーカードリーダーを使用することをおすすめします。

⚠️ ご注意 ⚠️

**操作を行う場合は、車を停止後に行ってください。
 車に取り付けをする前に、本体とバックカメラの動作確認をして下さい。**

- ・ microSD カードは付属いたしません。
- ※ドライブレコーダーの記録用SDカードははとても過酷な条件で動いています。よって1〜2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。
- ・ カードエラーが表示された場合は、microSDカードに問題が起きております。別の microSD カードをご用意いただき、交換をしてご利用ください（microSD カードは消耗品となります）
- ・ 使用の際は、必ず正常に動作しているかご確認の上ご利用をお願い致します。
- ・ シガーソケットから給電をしながらのご利用をお願い致します。USB での動作、シガーケーブルを改造してのご利用はサポート外となります。
- ・ バックカメラのみ防水仕様となっております。本体モニター等は防水ではありません。水で濡らさないようにしてください。
- ・ 本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となります。
- ・ 本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。